

さやま生活支援コーディネーターニュース

発行 狭山市社会福祉協議会
発行日 令和6年9月2日

「さやま生活支援コーディネーターニュース」は、狭山市の各地区で進めている「住民支え合い勉強会」＝「第2層協議体」の取り組みや、地域の福祉活動に関わる社会福祉協議会の取り組みを狭山市民の皆様へお知らせするための情報誌です！

狭山市を、10の地区（入間川・入間川東・入曽・奥富・柏原・狭山台・新狭山・富士見・堀兼・水富）に区分けし、現在そのうちの7地区において第2層協議体が立ち上がっています。



お茶をしながら学べる

さやま地域福祉活動café



社会福祉協議会では、2か月に一度、狭山市内で地域福祉活動をされている団体様をお呼びして、活動についての発表をしていただく「さやま地域福祉活動café」を開催しています。地域福祉活動をされている方、関心のある方に向けて、地域の社会資源の理解を深め、新たなつながりを作っていくことを目的としています。サイフォンで淹れたコーヒーを楽しんでいただきながら、カフェのような雰囲気づくりを心がけています。

令和6年度第一回目は狭山市犯罪被害者・交通被害者等支援の会「オリーブ」代表理事の佐藤咲子さんをお呼びし、お話を伺いました。佐藤さんご自身がどの様に犯罪被害に向き合ってきたのか、その当時の心境を紙芝居にしたDVD「四十五年分のなみだ」を上映しながらお話しいただきました。このDVDは社会福祉協議会にもご寄付をいただき、貸し出しも可能となっております。是非ご活用ください。



▲地域福祉活動caféの様子



▲DVD「四十五年分のなみだ」
貸し出しは無料です！



高校生YUMEプロジェクト

学生が夏休みになる8月中に2回、高校生YUMEプロジェクト体験会を行いました。高校生YUMEプロジェクト（以下「YUMEプロ」とする）は、高校生をはじめとした若い世代に狭山市をもっと知ってもらい、狭山市を好きになってほしい、狭山市で地域住民と関わりながら自分のやりたいことを叶えてほしいという趣旨で進めているプロジェクトです。

過去にYUMEプロ内の「ゲーム部」で作成したカードゲームを、OB・OGのレクチャーのもとプレイしたり、「映画部」の自主製作映画を鑑賞したりと大いに盛り上がりました。2日間で市内7か所の高校、中学校の生徒が集まりましたが、年齢や学校の垣根を越えて交流ができました。

その後は各自これからやってみたいことを聞くコーナーや、進路についてOB・OGが直接中高生にアドバイスをするコーナーも設けました。やってみたいことで早速映画を作りたい！という現役高校生のグループが出来上がっていました。

今後も地域住民や地域資源の力を借りながら、若い世代が地元で活躍できるような取り組みをしていく予定です。



▲オリジナルカードゲームを楽しむ様子

地域の担当職員

社会福祉協議会では、狭山市の各地区に**支部社協担当**、**生活支援コーディネーター**、**CSW**（コミュニティソーシャルワーカー）として1名ずつ担当職員を配置しています。住民の方々と協働しながら地域のニーズを把握し、必要に応じてサポートや関係機関への橋渡しを行います。

悩み事があるけどどこに相談したらよいのかわからない…そんな時には、お住まいの地区の担当職員までご相談ください。

担当者マップ

水富地区 職員が随時対応中！
電話：080-4950-3857

入間川東地区担当 前森
電話：080-4950-3309

入間川地区担当 中村
電話：080-4950-3369

富士見地区担当 井島
電話：080-4950-3343

柏原地区担当 岡田
電話：080-4950-3499

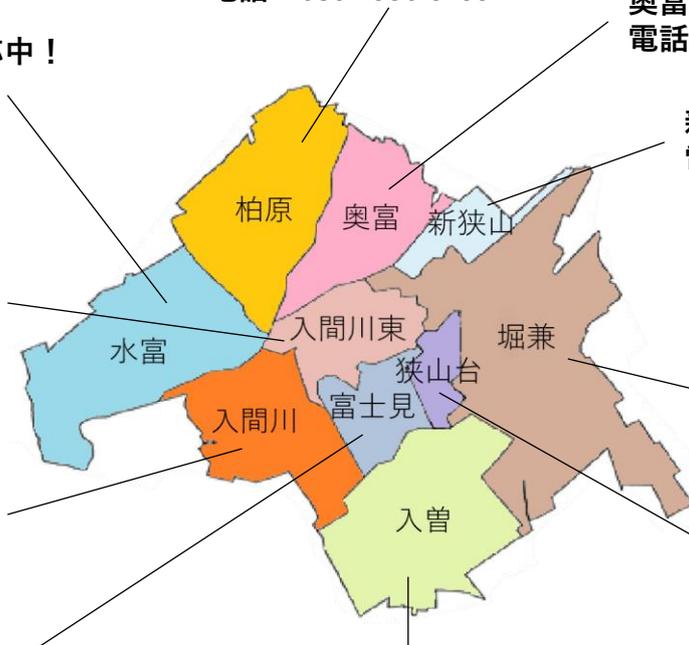
奥富地区担当 神田
電話：080-4950-2545

新狭山地区担当 浦野
電話：080-4950-3606

堀兼地区担当 畑中
電話：080-4950-3199

入曾地区担当 高橋
電話：080-4950-3347

狭山台地区担当 齋藤
電話：080-4950-3478



まちに寄り添うベンチ

第2層協議体の
取り組み①

昔の縁側のように気楽に人と人をつなぐ「まちの縁側活動」を行い、これまでに水富地区内に30超のベンチを置いています。特に最近ではカラフルなベンチを設置することで、地域に彩りをつくっています。

そんな「まちの縁側推進プロジェクト」の活動を少しでも知ってもらうことと、ベンチを活用した地域交流の促進を目的に、現在10月31日までを募集期間とした「まちの縁側写真コンテスト」を実施中です。

ホッとすると人と人とのつながり・風景の中に調和するベンチなど、地域にあるベンチについての作品をお待ちしております。

また、水富地区内でベンチがあったら良いなという場所があれば、ぜひ教えてください。



▲奥州道のバス停に設置したベンチ



まちの縁側推進
プロジェクト水富
ホームページ



写真コンテスト
応募フォーム

みんなの憩いの場

第2層協議体の
取り組み②

柏原にある「きのえね坂の家」では、季節に合わせて様々な行事を開催しています！

夏休み期間である8月には、小学生の宿題応援として書道教室を開催しました。参加した小学生は、学年ごとのお題を地域の先生に見てもらいながら真剣に取り組んでいました。

また、宿題だけでなく、楽しい思い出も作ってほしいということで、ミニ縁日も開催しました。ヨーヨー釣りや金魚すくい、水鉄砲を使った射的やストラックアウトなど、様々な遊びで大人と子どもが交流することができました。

きのえね坂の家では、今後も様々な世代の交流ができる、みんなの居場所・憩いの場となるような活動を続けていきます！



▲書道教室の様子



▲ミニ縁日のスーパーボールすくい

【編集発行・問合せ先】

社会福祉協法人 狭山市社会福祉協議会 地域福祉担当
〒350-1305 埼玉県狭山市入間川2-4-13 社会福祉会館内
電話：04-2954-0294 FAX：04-2954-4343

Email: chiiki@sayama-shakyou.or.jp



facebook



Instagram



YouTube



ホームページ

